

●IKIの社会貢献活動

第63回ロボット＆プログラム体験教室

港区立芝浦アイランド児童高齢者交流プラザ



8月14日(金)、港区立芝浦アイランド児童高齢者交流プラザ(愛称:あいぷら)において、当社(IKI)社会貢献イベント「第63回ロボット＆プログラム体験教室」を開催。今回の教室では、小学4、5年生の子どもたちを対象に、ロボットのプログラム体験の授業を行いました。

この日の教室には、普段から「あいぷら」をよく利用する8名の子どもたちが参加。2名1組の4チームに分かれてプログラミングに挑戦しました。

教室の冒頭では、思いつく身近なロボットについて子どもたちから発表してもらいました。身近なロボットについて活発に発言する様子から、子どもたちのロボットへの関心の高さが感じられました。さまざまなロボットが挙げられ、教室は序盤から盛り上がりを見せました。



その後、ロボットキットの組み立てが始まり、苦戦しながらも一生懸命取り組む子どもたちの姿がありました。組み立てが終わると、いよいよ本題のプログラミングへ。

まずは、練習プログラムを通じてプログラミングソフトの操作を学習。その後の自由にプログラミングをする時間には、ロボットに文字を表示させたり、三角形を描くように動かしてみたり、子どもたちは柔軟な発想でロボットを動かしていました。

続いて、ロボットに楕円コースの上を周回させる課題とコース一周のタイムをどれだけ40秒に近づけられるかを競うレースにチャレンジ。練習プログラムを応用し、全グループが一周することに成功しました。コースを一周することに成功した後は、全グループが40秒に近づける調整に。時間いっぱい調整と試走行を繰り返し、本番のレースも結果が出る度に大きな盛り上がりを見せました。

教室終了後の子どもたちのアンケートには、「競うのが楽しかった」「もう一回やりたい」など、達成したときの喜びやものづくりの楽しさを感じた様子が記されていました。

当社は今後も、ロボット＆プログラム体験教室等を通じて子どもたちのITやものづくりへの興味・関心を応援してまいります。

<お問合せ>

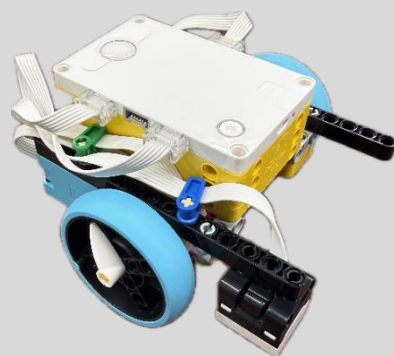
経営管理部

(電話:03-6400-7010)

※IKIのロボット＆プログラム体験教室

教育用プログラミングソフトと車型ロボットキットを用いて、小学高学年生を対象に、以下の内容に沿って3時間で行う体験教室。

- (1) 思い浮かぶロボットをイメージし発表する
- (2) ロボットキットを組み立てる
- (3) パソコンでプログラムを作りロボットを動かす
 - ・練習プログラム
 - ・自由にプログラム
 - ・楕円コースを周回するプログラム
 - ・楕円コースを1周するのにかかる時間をプログラムを工夫して40秒に近づけるレース



車型ロボット SPIKE